

# § 導入

高橋りょうです。

今回は、第2話です。

本題に入る前に、サラッと前回のおさらいをしますね。

第1話では、

“魅力をつけることを  
最優先しましょう”

と、お話ししました。

理由は、どんな女性を惹きつける場合であっても、  
全ては、「魅力ありき」だからです。

さらにこの講座では、

誰もが二度見するほどの美女であっても、魅力を感じさせ、  
その他大勢である、99%のモテない男たちを、圧倒的に出し  
抜くことを、最大の狙いに行っています。

魅力とは、

- ① マインド
- ② 見た目
- ③ 対人コミュニケーション

この3つの要素によって構成されていて、それぞれ、ある一定レベル以上になると、身に付きます。前回は、3つ要素のうちの一つである、「①マインド」について、話をしました。

...

実は、マインドが整えられていくと、「②」と「③」も、同時多発的にレベルが向上していきます。

なぜか？

マインドとは、とどのつまり、  
**考え方**のことだから、です。

どういうことか？

を話しますね。

僕たち人間は、「考え方」が変わることによって、「行動」が変わります。

行動とは、

その時、その瞬間、

- ✓ どんな服を選んで外出するか？
- ✓ どんな相手への気遣いをするか？
- ✓ どんな言葉を言うか？

そういったことを、「選択する」ということです。

その選択は全て、「考え方」に起因します。

だから、

正しい考え方を身につけていると、

正しい選択ができるようになります。

まずは、考え方であるマインドを整えると、

結果的に、「②見た目」と「③対人コミュニケーション」のレベルも向上していきます。

今回、第2話でも、  
マインドを強化するための話を続けていきます。

ぜひ、  
その意識を強く持って、この先を読み進めてくださいね。

…

さて、第2話の本題に入ります。  
今回のテーマは、

## 「女性を理解する」

です。

女性のことを知って、理解するようになると、  
女性側の視点が手に入ります。

すると、相手の立場に立った上での行動が取れるようになります。

魅力的な男は、  
総じてそうした行動を取っています。

...

前回、僕たち男は、  
“瞬間湯沸かし器”だと、話しましたね？

見た目が好みの女性を見た瞬間、  
すごく気になるようになったり、好きになったりします。

ところが、女性は違います。

では、

女性は、異性である男性を、どんなふうに見えているか？

今日は、そんなお話をします。

# § 異性を好きになるとき の、男女の違い

冒頭で話した通り、男性は、主に女性の「見た目」を重視して、好きになる傾向があります。

- ✓ 顔の良し悪し
- ✓ 胸のふくらみ
- ✓ ウエストの細さ
- ✓ お尻の形
- ✓ 足の細さ

Etc

そうした、目に見える部分で判断していますから、すぐに特定の女性が気になったり、好きになったりします。

実際に、やる、やらないは別として、  
男性は本能的に、いろんな女性とのセックスを望みます。

これには、生物学的な理由があります。

...

全ての生物が、共通して持っている本能があります。

それが、「種の保存」です。

これは、男性も、女性も同じです。

男性の場合、いろんな女性とセックスして、自分と女性の遺伝子の組み合わせを多くすることで、自分の子供たちが、ある特定の環境下によって、全滅しないようにすることで、「種

の保存」を図ります。

例えば、「アメーバ」という生物がありますが、あれは、自分の子供は自分と全く同じ遺伝子を持っていますから、1つ流行った疫病があると、一気に全滅します。

そうしたことを阻止するために、いろいろな女性とのセックスによって、自分の遺伝子を交配させることを、男性は本能的に望んでいるのです。

しかし、女性は違います。

見た目がタイプだからといって、すぐにその男性とのセックスは望みません。妊娠のリスクがあるから、ですね。もし、妊娠すれば、約10ヶ月間は、他の男性の精子を受け入れることができなくなります。その子供の出産を終えたとしても、子を持つ母親としての人生が始まるので、未来が大きく変わっていきます。

さらに女性は、妊娠して子供が産める年齢にも限りがあります。

それはすなわち、  
受け入れられる男性の精子の数に、**限りがある**、ということです。

だから、慎重に男性を選ぶのです。

僕たち人間も、  
他の生物たちと同様、本能的に「**種の保存**」を望んでいます。

女性の場合、より優秀な男性の遺伝子を受け入れることで、  
「**種の保存**」を図ります。

ここで言う優秀さとは、「環境適応能力」です。

優秀な遺伝子を持った子供は、生き残る確率も高いのです。

これが、男性と女性の根本的な違いです。

つまりは、こうです。

## “男は量、女は質”

そう覚えてください。

...

男性は、「見た目」という目に見える部分だけで、局所的に女性を判断するのに対し、

**女性**は、それ以外の部分も含めて、

**総合的に**男性を判断します。

ちゃんと中身も見てから、男性を好きになります。だから女性は、男性と違って、異性を好きになるまでに、時間がかかるのです。

...

少し長くなりましたが、  
ここまでの話で何が言いたかったのか？

**結論**を言いますね。

...

もし、あなたが好きになった女性がいて、  
その女性と出会ってから、まだそれほど時間が経っていなければ、

今は、あなた自身の中身を知ってもらうために、

まずは、好きにさせて惚れさせることよりも、

**友達になること**を優先してください。

...

男性と女性では、

異性を好きになるタイミングに **“ズレ”**があります。

だから、

もし、あなたに好きになった女性がいたのなら、

**“待つ”**努力をしてください。

どんなに魅力のレベルを上げていようとも、  
その女性は、

“まだ自分を好きになっていない”

と思っておくぐらいが、ちょうどよいです。

まずはその女性に、

あなたのことを、たくさん知ってもらう必要があります。

だからこそ最初は、見た目であなただ惚れた女性がいても、

決して（異性としての）

好きバレさせずに、

**友達として**その女性と親しく接する。

その態度を一貫させると、心に強く決めるんです。

なぜ、この段階での好きバレがNGか？

お互いの「好意の温度差」が生まれるから、です。

理想は、とんとん（＝釣り合っている）の状態です。

相手の好意のレベルを徐々に釣り上げるために、  
見た目だけではない、中身の部分も、よく知ってもらおう。

そうやって、お互いの好意のレベルの温度差を無くしていく。

決して、「性欲」の本能に流されない。

すぐに告白したり、  
手紙で思いの丈を打ち明けたりしない。

本能に流されない男が、

1%の魅力的な男です。

もし、あなたに、

その女性を惚れさせるだけの魅力を持っていた場合、

時間を置いて、自分の熱が少し冷めて、

「性の対象」ではなく、冷静にその女性のことが見ることができるようになった頃が、

一番、その女性は自分に惚れている可能性が高いです。

だいたい、出会って3ヶ月ほどすれば、熱が上がりきった初期の状態から、冷静な状態になります。落ち着いて、その女性のことが見れるようになっていいると思います。

そうやって、

男女の異性を好きになるタイムラグを理解した上での戦略的な行動が

取れるようになると、**好きな女性**を引き寄せられるようになります。

まずは、ここを理解として府に落とすと、  
あなたの男としてのレベルは、各段に向上します。

変に焦って、自爆することも少なくなりますからね。

このセクションでは、  
全体的なことを話したので、抽象的な話が続きましたが、  
まずはそうした事実がある、ということだけを知っておいて  
ください。

# § 美人女性

このセクションでは、女性の中でも、  
「美人」と呼ばれる綺麗な女性に限った話をしていきます。

まず、  
前回（第1話）の復習をしますね。

世の中には、見た目が  
すごくかわいい子っていますよね。

- ✓ 肌は白くてキレイ
- ✓ 髪もツヤツヤでロング
- ✓ 歯並びもキレイで笑顔がかわいい
- ✓ 小顔
- ✓ 瞳が大きな二重瞼の目
- ✓ スタイルもスラっとしている

Etc

10人中、10人の男が、「かわいい」とか「美人」と評価するような女性です。

世の中のモテない男は、そんな美女を目の前にした時、そのまま

「かわいいですね〜」

「美人ですね〜」

と、言います。

これを言うと、女性を興ざめさせる、ということを前回話しました。さんざん、出会う男性たちから、同じ誉め言葉を言われ続けているから、です。

〜ここからが、このセクションの内容です〜

彼女たちは、

さんざん言われているから、このことを自覚しています。

「私は美人」

「私はかわいい」

そのセルフイメージであるが故に、

優しい笑顔で周りの人に振舞ったり、気の利いた言葉をかけたりします。

「美人」というイメージを、

そのまま一貫させようと、無意識がそうさせるんですね。

これが、男をオリコにする“**魅惑のオーラ**”として表れます。

ここにメロメロにされてしまう男が、モテない男です。だから、あなたが狙う女性が、そうした美女なら、冷静さを失わないために、まずはこの部分をしっかり理解することですね。

男は、女性の「見た目」で、好きになりやすいです。

それはすなわち、

**美人女性 = 弱点**

と、言えます。

だから、美人女性の見た目にうっとりしてしまっ  
て、熱が上がって冷静さを失いかけたら、この言葉を心  
の中で唱えてください。

「俺は、この子の

『見た目』に惚れているんだ。」

これで、冷静さを取り戻すことができます。

なぜか？

この言葉は、

自分で自分を客観視した言葉だからです。

言葉が自分に与える影響は、**絶大**です。

たとえ、それが自分自身の言葉であっても、です。

人間にはもともと、

“自分で自分を見つめる”

という機能が、生まれ持って脳に備わっていて、本能である

「性欲」が刺激されても、意識的に一時停止ボタンを押すこ  
とができます。

でも、  
人間以外の動物には、  
これができないんですね。

脳の本能のままに生きているのが、動物です。

これが、人間が『万物の霊長』と言われる所以（ゆえん）です。

...

実は、99%のモテない男は、  
思考が動物的です。

もともと持っている、自分で自分を見つめ、  
制御する力を使おうとしないんです。

努力しようとしなさい。

すなわち、

**自己コントロール能力**が弱いんですね。

しかし、この話を知ったあなたは、

美女と出会って、うっかり冷静さを失いかけても、

あの言葉を心の中で唱えることで、モテない男たちを、出し抜くことができます。

そうすると、必然的に、

その他大勢の 99%の男たちとは

違う態度になりますから、

「この人、他の人となんか違う…」

という、「強い印象」を女性に埋め込むことができます。

美女を惚れさせるためには、

彼女たちの頭の中にある、「男とは、こういう生き物。」とい  
う

固定化されたモノの見方の枠を超えた存在になることが、大  
切です。

かなり気になる存在として、カテゴライズされやすくなりま  
す。

重要なポイントです。

覚えておいてくださいね。

# § 女性は、こんな男が好き

## ～特徴5選～

これから、  
女性が好きな男性像についての話をします。

「特徴5選」と書いたのですが、  
結論から言います。

女性は、

- ✓ 女心を、理解していて、
- ✓ その上でリードしてくれて、
- ✓ 自信が感じられる

男性が、好きです。

要は一言で、

自分を引っ張ってくれる、

「リーダーシップ」のある男性を好きになる、

ということです。

特に、出会って初期の段階は、

このイメージを、狙った女性の中に埋め込むことが  
本当に大切です。

...

このセクションでは、

女性が魅力を感じる、理想の男性像について、  
話していきます。

僕が考える、魅力的な男には、

以下の5つの特徴があると思っているので、それを紹介します。

## 特徴 1.

女性に気を使い過ぎず、  
自分の信念に従って生きている

魅力的な男は、  
自分の信念に従って生きています。

ですから、  
必要以上に、女性に気を使いすぎたり、  
媚を売ったりするなんてことはしません。

「これが、人として正しい、そして美しい」

と考えている、行動理念に従って生きています。

彼らは勉強熱心で、日頃から、

誰かの話を聞いたり、書籍を読んだり、

さらに、仕入れた知識を  
自分の血肉に変えるための実践  
を怠りません。

魅力的な男は、  
ほぼ全員に共通して、

## “強い学習意欲”

を持っています。

そうして、  
人としての魅力に磨きをかけているんです。

学習するとは、とどのつまり、

行動が変わること。

人は誰だって、  
完璧な存在ではありません。

故に、  
行動の改善点が必ずあるものです。

## “自分は、まだまだ未熟者”

この謙虚さを持って、日々を精進しています。  
こうした姿勢・態度が、女性にとっても魅力的に映ります。

なぜか？

それは、強いリーダーシップのある人間にしか、  
できないことだから、です。

## “自分を導くリーダー”

としての在り方がそこにある。

こうした自分に対する態度は、  
回り回って、相手に対する態度として表れます。

...

例えば、女性をデートに誘って、  
行く場所を決める時には、

「どこに行く？」

と、相手に丸投げするようなことは言わずに、

「ここにしようか。」

と、魅力的な案を提案したり、  
あるいは、2〜3 択にして、彼女に選びやすい選択肢として提示して、  
最終的な選択権は、相手に譲るなど、  
そういった、コミュニケーションを取ります。

要は、**決断力**があるんですね。

特に、あなたに狙った女性を誘い出し、  
付き合うまでの段階においては、

この「リーダーシップ」や「決断力」といった力は、  
決して外せません。

覚えておいてください。

## 特徴2.

### 何かの目標に向かって努力している

特徴1と、リンクした話です。

こうした男性は、女性から好かれやすいです。

女性は、「**母性本能**」を持っていますよね。

そのためです。

辞書で調べてみると、

母性とは、

女性のもつ母親としての性質。

母親として、自分の子供を守り育てようとする本能的特質のこと。

=母性本能

(goo 国語辞書より引用)

とあります。

この説明文だけだと、

“自分が産んだ子供にだけ働く本能”

と捉えてしまいそうですが、

そうではありません。

それはもちろんですが、

そうではない場面、例えば、

小さな動物を見た時に「かわいい」と思う気持ちや、

何かを頑張っている人を見た時に、「サポートできることを

したい」と思う気持ち。

あれも、母性本能です。

2つ目の例のように、

女性は何かの目標に向かって、努力している人を

## 「応援したい！」

と思う生き物です。

そうした意味では、

本能的に魅力を感じる対象なんですね。

何かの努力を重ねながら、

未来に対して、ポジティブな気持ちで期待を馳せている男性

は、

魅力的です。

...

多くの女性は、男性に、「ときめきたい」と思っています。

「ときめき」とは、何なのか？

それは、  
未来に期待を馳せた時の、  
胸が高鳴る「高揚感」のことです。

それを感じさせてくれる男性を、  
本能的に求めているんですね。

まずは、  
これを覚えておいてください。

詳しいことは、後から説明していきます。

## 特徴3.

この社会を生きていく力が

高そうな雰囲気がある

女性は、本能的に、

優秀な遺伝子を持った男性の精子を受け入れることで、

「種の保存」を図ると、前に話しました。

「では、ここで言う優秀とは何？」

と言うと、それが、

**“この社会を生き抜く能力の高さ”**

です。

その一つの例として、

**お金**が挙げられます。

ただ、これは単純に、

“稼いでる額はいくらか？”

という話ではありません。

要は、

お金をしっかり管理出来ているか？

という話です。

例えば、年収 1000 万円ある人がいたとして、この人は、世間一般的には「稼いでいる」と思います。でも、その支出が、年間で 1200 万円のお金の使い方をしていたら？

...

微妙ですよ。

要は、

お金を使う 自分を管理出来ていないんです。

収入についても、全く同じです。

年間で 300 万円が必要な生活をしているのに、  
200 万円の年収しかなければ…？

稼ぎが足りないわけですから、  
それ以上の稼ぎのある職業に就いて、  
仕事をする必要があります。

...

これは、お金の話ですが、  
でも本質は、お金の話ではないんです。

**自己管理能力**の話なんですね。

(=自己コントロール能力とも、言えます。)

この社会を生きていくには、  
自分を管理する能力は、不可欠です。

- ✓ 決められた時間はちゃんと守る
- ✓ 決められたルールはちゃんと守る
- ✓ 人と交わした約束はちゃんと守る

そんなふうに、  
自分で自分をしっかり管理できるようになると、  
人から信頼されるようになります。

- ✓ しっかりしてる
- ✓ ちゃんとしてる
- ✓ 堅実だ

そんな評価が周りから貰えます。

すると、

どんどん、周りからチャンスを与えられます。

この社会を生き抜く力がある人とは、  
人から信頼される人のことですから、

そんな人が女性にもモテるというのは、  
当然の話です。

## 特徴4.

どちらかと言うと、

普段はクールなイメージがある

魅力的な男は、

「辛い」とか、「苦しい」とか、

そういったネガティブなことを、

基本的に言いません。

言ったとしても、ユーモアとして、

相手を楽しませるための言葉として、使うだけです。

そうではない、愚痴や不平、不満、泣き言として、

心の中で思っていたとしても、決して言わないんです。

なすべきことを淡々とこなしている、クールな人。

だから、

「少し、怖い人」と誤解されることも、少なくありません。

でも、誰か困っている人がいたら、

- ✓ 助けてあげるし、
- ✓ 親身になってあげるし、
- ✓ 協力してあげる。

女性にとっても、頼りになる存在です。

普段は、クール。

でも、いざとなったら、助けてくれる。

そんな **ギャップ** に、女性は弱いです。

男らしく、ちょっと冷たいイメージのある男が、  
たまに優しくしてあげることで、女性はドキっとします。

ちょっとしたことで、何十倍も喜びを感じてくれるんですね。

ポイントなので、覚えておいてください。

## 特徴5.

### ちゃんと、「ごめんなさい」が言える

少し、微妙と思う人がいるかとも思って、  
書くことを躊躇ったのですが、  
でも、重要なポイントだと思ったので、書きますね。

どういうことか、説明します。

誰だって、失敗やミスはしますよね。

人は、完全ではないからです。

そんな時に、ちゃんと

「ごめんなさい」

と素直に謝れる人は、結果的に人に好かれます。

「男らしさ」という点での魅力の話からは反れるのですが、こうした、人間同士の当たり前のことが、きちんとできる男性は、  
硬派の女性や、しっかりした考えを持った女性からは、好かれます。

そうした意味で、  
モテる男性は、マメなんですね。

自分の非を認められる人は、強い人です。

普段から、  
自分の至らない部分を認めて、  
小さなことでも謝れる人は、

他人を大切にしている、ということでもあるので  
それが相手に伝わり、好かれます。

カッコつけることだけを考えるのではなく、  
こうした、人としての当たり前のことも疎かにしないように、  
気を付けてくださいね。

## § 学生時代、

# 不良がモテた理由を考察

彼らには、

- ✓ 強そう
- ✓ 怖そう
- ✓ 近寄りがたい

というイメージが、ありましたよね。

でも、彼らが付き合っている彼女を見ると、

イケイケ系の女子だったりして、「なんであんな美女と付き合えるんだろう？」

と、不思議に思っていたものです。

では、なぜ不良はモテていたのか？

...

不良って、確かに怖そうですが、  
でも、怖いだけが彼らの本質ではありません。

優しい部分も当然持っていて、  
それがギャップになって、女性を惹きつける魅力に変わって  
います。

例えば、怖そうな不良の男が、  
小さな子ネコを優しく抱っこしていたら？

...

何か、惹きつけられますね？

これは、女性にとっても同じです。

## 優しい男がモテる

という単純な話ではなく、  
それ以前の印象として、

- ✓ 強そう
- ✓ 怖そう
- ✓ 近寄りがたい

そんなイメージが先行していたから、  
それが良い意味で裏切られて、

その不良男に魅力を感じる、というわけです。

つまり、人は、

# 自分の予想を、ポジティブな意味で 超えたものに、魅力を感じる

ということが言えます。

この原理を、

僕たちに応用させようとするなら、どのように考えるべきか？

それは、

✓ 優しい

とは、反対の何かを、

自分の武器として持つことです。

✓ 怖さ

✓ 厳しさ

✓ 近寄りがたさ

✓ ワイルドさ

Etc

なんでもいいです。

自分なりの、人に舐められない要素を探して、  
それも優しさと同じくらい大切にすることが、ポイントになります。

# § 逆に、こんな男は無理！

## ～特徴5選～

このセクションでは、

女性から嫌われる、NG男性について、話していきます。

特徴が5つに厳選して、紹介していきます。

...

## 特徴 1.

### 自慢話や、武勇伝を語りたがる男

特に、お酒が入った席だと、

自分の話ばかりしたがる男性が、いますよね。

好きな女性が近くにでもいたら、

自分の凄さや、能力の高さをアピールするために、こうした行動に出るんです。

しかし、

女性はこれをされると、ものすごく興ざめします。

女性心理としては、

言葉でウンチクを語られるより、

有言実行する男性だったり、

約束したことは、きちんと守る男性の方が、  
何百倍も好感が持てます。

要は、行動で示す男性が好きなんです。

言葉とは便利なもので、  
過去の自分の功績などを、  
インスタントに相手に伝えることができます。

その便利さを、  
自慢や、武勇伝を語ることに  
使っちゃうんですね。

その浅はかさを、女性は見抜きます。

好きな女性を惚れさせるために、  
自慢話や、武勇伝を語るようなことはしない。

覚えておいてくださいね。

## 特徴2.

### 現実に対して、ネガティブな男

これは、「怠惰な男」という意味です。

彼らの口癖は、

✓ だりー

✓ めんどくせー

です。

こうしたネガティブワードを連発しているような男性は、女性にとっては、全く魅力的ではありません。

女性の本能は、より優秀な遺伝子を求めますから、モテたい男性は、こうした言葉は、

言わないよう努力するべきです。

...

よく、

僕の情報発信メディアでも伝えているのですが、

人間の脳の本能は、

✓ 楽したい

✓ サボりたい

なんですね。

ですから、

こうならない努力が必要なんです、

ただ、全てに対してポジティブであったり、

勤勉であろうとする、完璧主義になろうと行為は、

ほぼ 100%挫折するので、

そうではなく、

何か、自分の特徴的な部分であったり、

拘っている部分（例えば、夢や、目標など）に対しては、

**必ずポジティブな姿勢や、**

**勤勉な姿勢を貫く**

という考え方が大切です。

例えば、

売れないバンドマンでも女性にモテる人がいるのは、

「将来、必ず売れてやる！」

という自分に夢に対する態度が、紳士だからです。

毎日、ものすごく努力している。

その姿を見て、

女性は「応援したい！」となるわけですね。

ところがこれが、

「売れてやる！」

と言っているのに、

毎日グータラ過ごして、

目の前の快樂（例えば、酒や麻雀など）に、

どっぷり使っている姿を見たら、、、

「応援したい！」

とは、ならないですよ。

そこに、

未来を切り開く可能性を感じられないから、です。

前回の第1話の最後に、

話しましたよね。

“人は、付き合って、

生存確率が上がる人と付き合いたい”

と知っている。

それは、生存本能から由来するもので、

「だりー」とか、「めんどくせー」とかって口に出して言っ

やってる人は、

- ✓ 未来に対して、期待を馳せられていない
- ✓ 現実にかけている

と、言えるわけです。

つまり、サバイバル能力が低い状態なので、  
だから、付き合う相手として、魅力的に映らないんです。

## 特徴3.

### ナヨナヨしている

女性は、

ナヨナヨした男性に、魅力を感じません。

「ナヨナヨ」を辞書で開くと、

“力がなくて弱々しいさま”

とあります。

肉体的なところで言えば、

- ✓ やせ細っている
- ✓ 体力がなさそう

✓ 重たいものが持てなさそう

一方、

精神的なところで言えば、

✓ 打たれ弱い

✓ 決断力がない

✓ 自分軸がない

そんなところだと思います。

...

女性は、

ナヨナヨした男性に、魅力を感じません。

力強い男性が好きだからです。

もし、  
肉体的な面で自信がないのなら、

筋トレや、ランニングなど、  
身体を鍛える努力が必要です。

精神的な面で自信がないのなら、

自分の信念や、哲学を持った生き方をすると、まずは心に決める。

そのための参考書籍を Amazon で検索し、評価の高いものから順に、読んで勉強するなどして、自分の考え方に磨きをかけることが、必要ですね

女性は、力強い男性が好きです。

覚えておいてくださいね。

## 特徴4.

### ケチケチしている

例えば、

初デートの食事代を割り勘する、などですね。

お金を出すことを渋る男性は、女性から嫌われます。

女性は、少ない給料から、

✓ エステ

✓ メイク

✓ スキンケア用品

✓ ネイル

...

など、

男性には、お金のかからないところに、  
お金がかかっていたりして、

金銭的に、あまり余裕はありません。

数千円の急な出費も、痛いものなんです。

だから、気前よく、

「今日は、俺が持つよ。」

と言って、

食事代を出してあげるぐらいになると、  
男らしさが出て、女性にモテます。

覚えておいてください。

## 特徴5.

### ただ、優しいだけ

嫌われる、というよりは、

恋愛対象の男性としては、魅力を感じない男性の特徴です。

特に、

美人と言われる女性には、

### “ただ、優しいだけ”

というのが、通用しません。

なぜなら、彼女たちは

「かわいいから」「美人だから」と、

日々、いろんな男たちからチヤホヤされているから、です。

ある意味、

「優しくされるのが、当たり前」という世界で生きているんです。

そんな女性に、

「この人、どこか他の人と違う…」

と興味を持たせるためには、

ちょっと冷たい態度や、そっけない態度、興味がなさそうな態度が、大切になってきます。

どこか、怖そうなんだけど、

でも、実は優しい。

このギャップが、美女のハートを掴みます。

# § 女性を惚れさせる、

## ポジションの話

本質の話をしてします。

これは、人間関係全般の話なのですが、  
男性、女性関わらず、

“人は、誰か頼りになる人に頼りたい”

という、根源的な欲求を持っています。

それは、つまり、

“リーダーを求めている”

ということです。

これは、

## “生存欲求”

に由来します。

特に女性の場合、

## “頼れる男”

を、理想のパートナーとして求めていますから、

男性が女性にアプローチする時には、とても重要な概念になってきます。

...

僕は普段、こうして誰かにメッセージを届けて、受け取ってもらった人に、  
何らか変化を起こしてもらうことを  
仕事にしています。

基本的には、いつも一人で仕事をしているんですね。

でも、  
仕事が行き詰まることも、当然あります。

そんなとき、  
自分よりもこの仕事歴の長い高い先輩たちから、  
アドバイスを貰っています。

この時の僕は、彼らに甘えて、  
参考になる意見を、たくさん貰っているのですが、

でもそれは、

先輩方と接しているときだけ、なんですね。

それ以外の僕は、

基本的に、リーダーとしての在り方を止めません。

僕を頼って、連絡をくれた読者さんや、

クライアントには、

頼りになる先輩としての

ポジションを、崩さないんです。

彼らの疑問に思っていることや

不明点についての質問に答えたり、

こちらから、解決の道を提示してあげて、

彼らの望む方向に誘導しています。

...

何が言いたいのか？というと、

女性と接する時も、

この在り方がとても大切になる、ということです。

相手が美人女性だった場合、

その見た目の良さに、惚れてしまいそうになると思います。

この時、気を付けておきたいのが、

リーダーとしてのレベルも下げかける、ということです。

すると、

**“頼れる男”**

というカテゴリーからも外れてしまいますから、

だから、

好きになった女性ほど、落とせないんですね。

では、どうすれば良いのか？

...

それは、

**“美女の前でも、胸を張って堂々とする”**

と、心に決めることです。

「性欲」優位である男性は、

女性の見た目の良さに、すぐ惚れてしまいます。

# 美人女性 = 弱点

なんですね。

でも、

この弱点を自覚していれば、

対策は打てるものです。

...

仮に、その女性が、

自分よりも5歳も10歳も若いのであれば、

何か、その女性よりも長けている分野があるはずです。

- ✓ 精神面のタフさ
- ✓ 「人」という存在の理解度

✓ これまで生きてきた自分自身への信頼

それらを意識し、

自分自身に誇りを持って、彼女と接すれば、

見た目が美人だからと、自分を献上したり、

褒め称えるような態度には、ならないと思います。

**“俺は、この女性よりもレベルが上。”**

このセルフイメージが、

「堂々としている」とか、「自信を感じる」とか、

そんなふうに、女性を感じさせます。

これは、

「偉そうにしろ」という話ではありませんよ。

自慢話や、過去の武勇伝を語ってしまうと、  
女性に嫌われてしまいますからね。

そうではなく、  
堂々とした気持ちを、

✓ 態度で示す

✓ 行動で示す

という意味です。

そうして

「この人は、しっかりした人だ。」

「この人は、頼りになる人だ。」

という、堅実なイメージを  
狙った女性に埋め込んで、

美人である彼女にとって、

尊敬の対象としてのポジションを獲得する。

これが、女性にとっての、

異性としての魅力なんですね。

その辺りの、

魅力的な男になるには、どうすれば良いのか？

という方法論の部分は、次回に譲ろうと思います。

...

今回は、女性心理を理解し、

どんな男性を求めているか？という話をしました。

ここが基礎になるので、次回の内容を

スツと入れていただくためにも、今回の内容は、何度も復習  
してくださいね。

ではでは、今回はこの辺で。

ありがとうございました。